

今回は、物語の構造（作られ方）を知るための学習をしましょう。

実は、 どのような物語にも**決まった型**があるのです。教科書の物語でも、アニメでもマンガでも映画でも同じ型があるのです。今日は、そんな型をおぼえていきましょう。

その①

★ 主人公と中心人物

主人公・・・物語の主役のこと。作品の題名になっていることが多い。



中心人物

・・・物語でもっとも大切な登場人物のこと。一番大切なとくちょうは、物語の最初と最後で気持ちちや考え方が

を読みとるために「読みの観点」が必要になってきます。

※ 主人公と登場人物が同じときもあるし、ちがうときもある。物語ごとに考えるのが大切。

その②

★ 決まった型

どんな物語でも、中心人物の変化を次のように図で表すことができます。

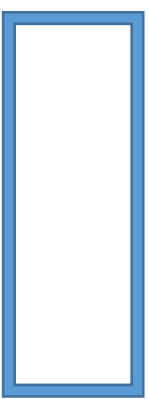
変化する前の

中心人物

物語が始まってすぐの中心人物。あまりよくない気持ちや様子であることが多い。（成長する前だったりもする）

きっかけ
になる出来事

この変化を読みとるための



変化した後の

中心人物

きっかけを通して変化した中心人物。変化前より、よい状態になっていることが多い。（成長した後だったりもする）